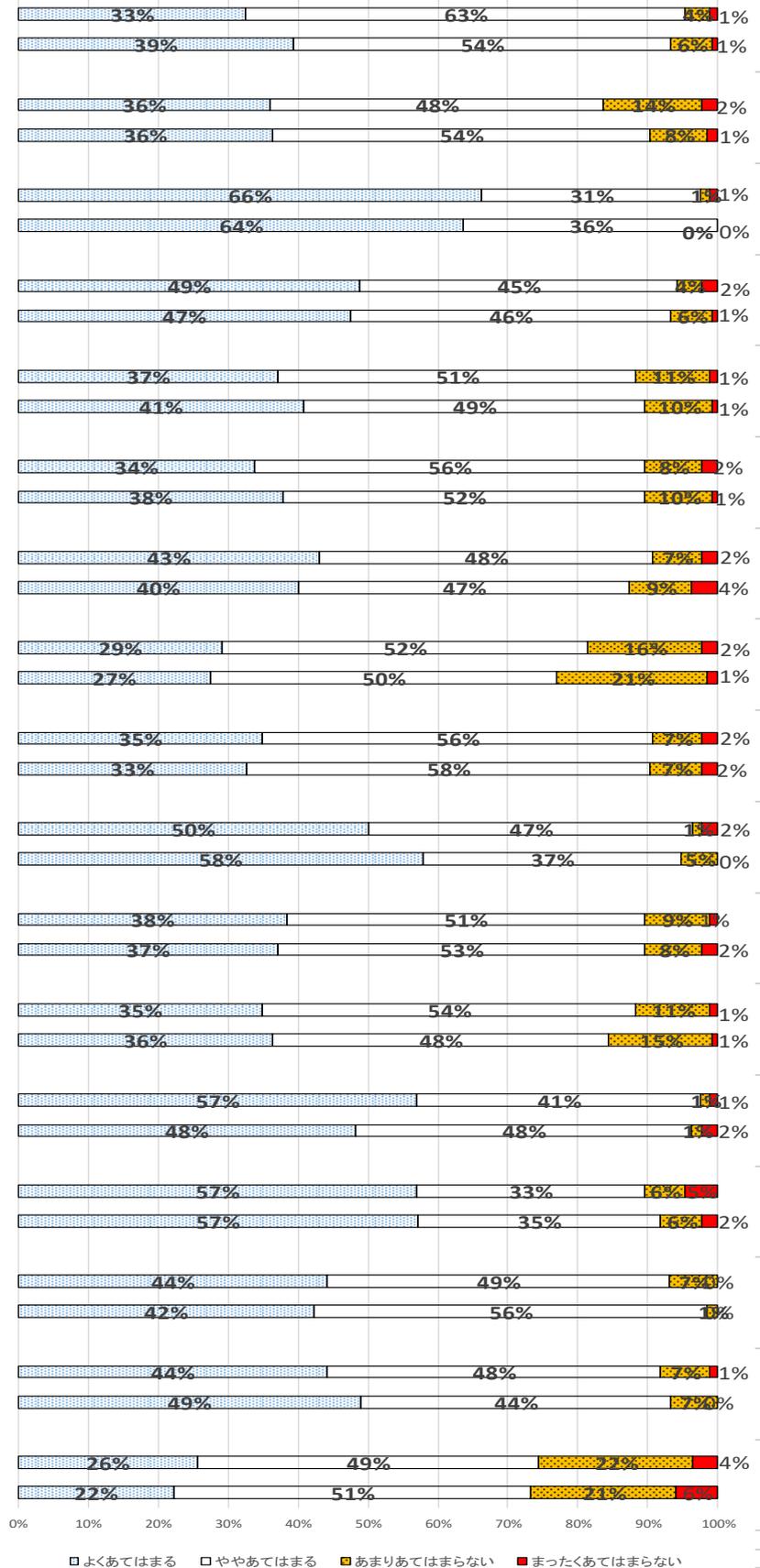


# 保護者アンケート

上 12月  
下 7月

1. 学校は、教育活動のねらいをわかりやすく伝えている。
2. 学校は、児童一人一人を大切にされた教育活動を行っている。
3. 学校は、スクリーン、各種便り、ホームページ等を通して、保護者に情報を適切に伝えている。
4. 学校は、保護者及び地域の方が来校しやすい雰囲気づくりに努めている。
5. 学校は、進んであいさつできる児童を育てよう、努めている。
6. 学校は、子どもの良いところを見つけ伸ばすよう、努めている。
7. 学校での授業は分かりやすい(授業参観やお子さんの声を通して)。
8. 学校は「けてぶれ」(計画・テスト・分析・練習)を意識した自学自習の取り組みについて、家庭と連携しながら取り組んでいる。
9. 学校は、いじめや事故のない学校づくりに努めている。
10. 学校は、避難訓練等を通して児童の安全確保に努めている。
11. 学校は、思いやりや規範意識を育てている。
12. 学校は、児童の体力向上に努めている。
13. 学校行事の日程や内容は適切である(授業参観、個人面談、遠足、運動会等)。
14. お子さんは、学校生活を楽しんでいる。
15. 家庭では、子どもの良いところを見つけ伸ばそうと努めている。
16. 家庭では、子どもの規則正しい生活を身につけさせるよう努めている(早寝、早起き、朝ごはん)。
17. 学校行事やPTA活動に、積極的に参加するようにしている。



**【結果と考察】** 17設問中、肯定的(「よくあてはまる」「ややあてはまる」)回答が80%以上であった設問が16項目、90%以上が11項目であった。特に設問13「学校行事の日程や内容は適切である」の肯定的回答が98%と最も高かったことは、無理のないスケジュールや過剰な負担がなく、児童の成長を感じさせる内容であったことが高い評価に繋がったものと思われる。今後も教職員の業務改善の観点からの行事のあり方を継続的に検証し、質を保ちながら持続可能な行事運営を追求したい。

一方、設問17「学校行事やPTA活動に、積極的に参加するようにしている」の肯定的回答は前回(7月実施)の73%より2ポイント増えたものの75%と最も低い結果となった。学校行事やPTA活動については「できるとき」に「できる分だけ」気楽に多様な関わりができるような参加体制づくりやPTA組織の簡素化に努めたい。

また、設問2「学校は、児童一人一人を大切にされた教育活動を行っている」については前回より6ポイント低下し84%となった。児童の学習や生活の中での「小さな成長」や「頑張りに」目を向け、より丁寧な対応が求められているものと捉える。今回の結果を教職員で共有し、日々の指導を省みる機会としたい。